

国土交通省淀川ダム統合管理事務所 独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所
資 料 配 付

配 布	平成19年 8月23日
日 時	15時30分

件 名	布目ダムの洪水調節効果について ～布目川（興ヶ原地点）の水位を62cm低減～
-----	---

概 要	独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所 布目ダム管理所では、8月22日22時から降り始めた降雨により、ダムへの最大流入量毎秒約104m ³ を記録しました。 この出水に対し布目ダムでは、洪水調節を実施し、ダム下流布目川（興ヶ原地点）の水位を62cm低減させました。
-----	--

取 扱	今回の発表は速報値であり、今後の調査により数値等が変わる可能性があります。
-----	---------------------------------------

同 時 配 布	奈良市政クラブ
---------	---------

問い合わせ先
<p>国土交通省 淀川ダム統合管理事務所 副所長 永野純一（ながの じゅんいち） 電話：072-856-3131（代表）</p> <p>独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所 副所長 中谷享一（なかたに きょういち） 電話：0595-64-8961（代表）</p> <p>布目ダム管理所 所長 池上眞二（いけがみ しんじ） 電話：0742-94-0231（代表）</p>

布目ダムの洪水調節効果について

－ 布目川（興ヶ原地点）の水位を6.2 cm低減 －

8月22日22時より降り続いていた雨は、布目ダム上流域で23日6時から7時の1時間の流域平均雨量が31.3mmを記録（井之市40mm、針ヶ別所36mm、峰寺15mm）するなど、23日8時までに総雨量は、62.8mmとなりました。

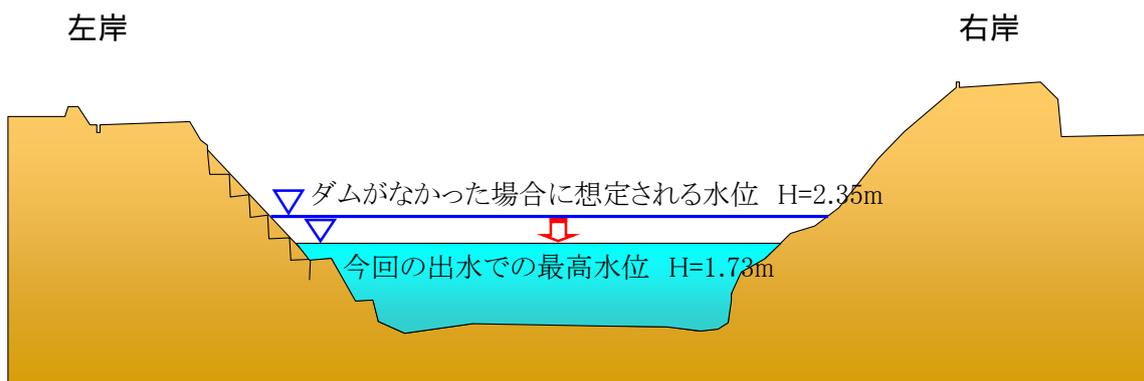
この降雨で流入量が増加し、23日8時01分には洪水量（毎秒100m³）に達したため、洪水調節を開始しました。

23日8時20分に流入量が最大（毎秒約104m³）となりました。同時刻のダムからの放流量は毎秒約14m³であり、布目ダムで毎秒約90m³の調節を行いました。

このような前線による激しい降雨でしたが、ダム下流の興ヶ原水位局舎付近では、布目ダムの洪水調節により、布目ダムが無い場合に比べて河川の水位が約0.62m低減し、下流の水田及び畑等への被害を回避されたものと考えられます。

平成19年8月23日(前線)

布目ダムの洪水調節状況(興ヶ原地点)



ダムにより約62cmの水位低減効果がありました。

平成19年8月23日 出水状況

布目ダム操作概況図

流量(m³/s)

水系名=淀川 河川名=布目川 ダム名=布目ダム

雨量(mm)

